



市花「カノコユリ」を

周知するために!!

この程、市女性 50 人委員会生活環境分科会と、社会奉仕団体「川内なでしこライオンズクラブ」が協力して、川内駅前に「カノコユリ」のプランターを設置しました。花は、会員らが自宅で球根から育てたもので、鮮やかなピンクの花が 道行く人の目を楽しませていました。



第3代薩摩川内親善大使
小島みなみさん(左)と堂前康子さん(右)

7月4日(日)、市内のホテルにおいて、薩摩川内親善大使選考会が開催され、応募 13 人の中から、第3代薩摩川内親善大使に、小島みなみさんと堂前康子さんが決定しました。任期は今月から平成 24 年 7 月までの 2 年間です。また、応募者の中から、イベントのキャンペーンチーム「薩摩



第2代薩摩川内親善大使
中木場琴弓さん(左)と松元華菜さん(右)

第2代薩摩川内親善大使退任コメント

●中木場琴弓さん

「親善大使の経験を糧として、自分を成長させる大きな力に致します。この仕事を通して出会えた皆さま方、本当にありがとうございました。」

●松元華菜さん

「お世話になった皆さまや地域に恩返しできるよう、今後は自分の出来る範囲で活動を続けていこうと思います。2年間本当にありがとうございました。」

中木場さん、松元さん 2 年間ありがとうございました。



自分の命を守るため

着衣水泳を体験

7月14日(水)、上甕町の3小中学校合同で水難訓練教室を開催しました。海上保安庁職員の指導の下、着衣で入水し水中歩行やペットボトルを使った救助方法などを体験。参加した児童生徒は「服を着たまま水に入るとこんなに動きにくいものとは知らなかった。」などと驚いていました。



薩摩川内元気娘
浦田麻衣さん(左)と土橋智美さん(右)



「第3代薩摩川内親善大使」と

「薩摩川内元気娘」が決定しました

川内元気娘」に、共に太鼓を特技とする浦田麻衣さんと土橋智美さんが選ばれました。4人の方々に薩摩川内PR役、セールスレディとして頑張っていただきたいと思います。皆さまどうぞよろしくをお願いします。



目標は「全国制覇!!」

亀山JVC全国大会出場

今月 11 日から開催される全日本バレーボール小学生大会(東京都)への出場を決めた亀山JVCが、7月9日(金)、岩切秀雄市長を表敬訪問しました。同チームは全試合ストレート勝ちで県大会優勝。主将の米盛さんは、「日ごろの練習の成果を発揮して、堂々とプレイしていきたい」と意気込みを語りました。



梅雨の晴れ間の

カヌー学習に大喜び

7月8日(木)、藤川小学校の3年生以上の児童らが、学校近くの田海川でカヌー学習を行いました。当日は天気もよく、児童らは3艇のカヤックを交替しながら、夢中になって練習に取り組んでいました。

【写真・記事提供】=藤川小 成田校長先生



七夕の夜に

明かりを消してCO2削減

7月7日(水)、午後8時~10時の2時間、市内のライトダウンキャンペーン協力事業所による照明施設などの消灯が行われました。これは地球温暖化防止のため全国で実施される「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」の一環として取り組まれたものです。



蓮の花が
夏の暑さの中
涼しげに咲いています。
(東郷町)

まちの話題

市内各地から

平成 22 年 7 月 16 日撮影



地元の方々に
日本の文化を学びました

7月3日(土)、天辰町で、鹿児島純心女子大学の留学生と地元住民の交流会が開催されました。交流会には同大に通う台湾からの留学生 5 人らが参加し、そうめん流しなどの日本の文化を体験。留学生はお礼に歌を合唱するなどして、地元の方々と交流を深めました。



街中でカノコユリが
楽しめるように

7月3日(土)、亀城跡で、花木愛好会の方々によるカノコユリ花壇の除草作業などが行われました。里の町をカノコユリでいっぱいにとしようと平成 20 年から活動を開始。きれいになった花壇からカノコユリが顔を出すと、作業の疲れも忘れて笑顔がこぼれていました。